

チャペル週報

No.24

2017.11.27 ~ 12.1

見よ、闇は地を覆い
暗黒が国々を包んでいる。
しかし、あなたの上には主が輝き出で
主の栄光があなたの上に現れる。
(イザヤ書60章2節)



大学図書館屋上より

関西学院宗教センター

☆ チャペル・スケジュール ☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 11月27日(月) 神 武 久 盾 (神学研究科D3)
経 人間を考える⑨ 栗 田 匡 相 (経済学部准教授)
人 宮 野 麻 里 (人間福祉学部卒業生)
理 石 浦 菜岐佐 (理工学部教授)
聖和 聖書物語「十字架と復活」
-
- 11月28日(火) 神 岩 野 祐 介 (神学部教授)
文 献血実行委員会
社 「働く」って何だろう?⑤ 永 田 雄次郎 (文学部教授)
法 Murugan Kalirathnam (南インドのダリット解放運動家・アジア保健研修所)
経 上ヶ原ハピタット
商 Chapel in English Curtis Rigsby (宣教師)
国 音楽チャペル(3) ゴスペルクワイア
理 献血実行委員会
総 畑 祥 雄 (総合政策学部教授)
教 東 島 勇 人 (神戸松本通教会牧師)
-
- 11月29日(水) 神 聖歌隊の演奏による音楽礼拝
社 「働く」って何だろう?⑥ Gabriele Hadl (社会学部准教授)
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
経 人間を考える⑩ 神 崎 高 明 (経済学部教授)
人 米 谷 友里子 (人間福祉学部教務補佐)
国 学生活動報告(4) 献血実行委員会
理 Piu Joyous Jazz
総 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)
教 音楽チャペル バロックアンサンブル
-
- 11月30日(木) 神 私にとっての宗教改革⑨ 中 道 基 夫
文 森 田 雅 也 (文学部教授)
社 「働く」って何だろう?⑦ 内 田 充 美 (社会学部教授)
法 遠 藤 比呂通 (弁護士)
商 献血実行委員会
国 Chapel in English 杉 山 直 人 (国際学部教授)
総 高 畑 由起夫 (総合政策学部教授)
聖和 小 栗 献 (日本基督教団神戸聖愛教会牧師)
-
- 12月1日(金) 院 太 宰 ま り (関西学院オルガニスト)
神 ハンドベルクワイアの演奏による音楽礼拝
文 Chapel in English Andreas Rusterholz (宗教主事)
経 経済学と聖書⑧ 井 口 泰 (経済学部教授)
人 アドベントを覚えて 嶺 重 淑 (宗教主事)
理 前 川 裕 (宗教主事)
-

◇ランパス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランパス記念礼拝堂 (西宮上ヶ原)
12月1日(金) アドベント(12/3)を迎えるにあたって 井 上 智 (神学部助教)

アドヴェントの祈り

橋 本 祐 樹

キリスト教（西方教会）の暦では、クリスマス前日に至るまでの数週間をアドヴェントの期間としており、今年は12月3日から12月24日の期間にあたります。キリスト降誕を祝うクリスマスのみならず、最近ではキリストの復活を記念するイースターも日本で認知されてきているようですが、アドヴェントのほうはまだまだといったところでしょうか。アドヴェントは言語的には「来臨」を意味するラテン語adventusに由来する言葉であり、「待降節」「降臨節」とも訳されます。クリスマスを迎えるまでの「準備の時」としての性格を持ち、自らを省みる悔い改めの時であると共に、神からの贈り物を待つ喜びの時でもあります。

ところで私が研究課題の一つにしているのは、20世紀のドイツの神学者・牧師であるディートリヒ・ボンヘッファーという人物なのですが、彼の名を戦後に広く知らしめることになったのは彼の『獄中書簡集』でした。ナチス政権下のドイツにおいて政治的抵抗運動に参加し、逮捕されたボンヘッファーは、牢獄において多くの個人的な手紙や思想を綴ります。ドイツ降伏を目前にして行われた彼の処刑の後、その書簡と文書が戦後になって一冊の本として出版されることになりました。手元にある『獄中書簡集』を開いてみると、ちょうどこのアドヴェントを前にして綴られた彼の文章があります。

狭い独房に閉じ込められて、孤独と将来への不安に押しつぶされそうになっていたであろう囚人仲間たちのために彼が書いたとされる祈りの言葉です。

“神よ、私は一日のはじめにあなたに呼びかけます。私を助けて、祈れるように、そして私の思いをあなたに向かって集められるようにして下さい。私には、ひとりでそれできませんから。私のうちは暗い。しかし、あなたのみもとには光があります。私はひとりぼっちです。しかし、あなたは私をお見捨てになりません。私は臆しています。しかし、あなたのみもとには助けがあります。私は動揺しています。しかし、あなたのみもとには平安があります。私の中にはいがい苦しみがありますが、あなたのみもとには忍耐があります。私にはあなたの道が理解できません。しかし、あなたは私のための道をご存知です。”

他の囚人のための祈りの言葉でもありながら、これは彼自身の祈りの言葉だったのでしょう。アドヴェントの時、彼の祈りの言葉に私も耳を澄まします。

（神学部助教）

●オルガン音楽の泉 2017 Fall semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひとつ、どなたでもご自由にお楽しみください。

第23回 11月28日(火) 濱 裕子(衣笠病院教会オルガニスト)

第24回 12月6日(水) 能島 亜未(本学オルガン講師)

いずれも12:50~13:20 [開場12:40予定]

ところ: 関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主催: 宗教センター

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アブローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50~18:20 1405教室)

11月主題: キリスト教と文化

11月30日(木) 舟木 譲(宗教総主事)

12月主題: 「クリスマスを待ち望む」

12月7日(木) 舟木 譲(宗教総主事)

12月14日(木) 嶺重 淑(大学宗教主事)

12月21日(木) Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)

●クリスマスツリー点灯式-アドベントを迎えて-

アドベント(降誕節12/3)に入った翌日、関西学院はクリスマスツリーに点灯し、クリスマスの準備を始めます。どなたでもご自由にご参加ください。(雨天決行)

とき: 2017年12月4日(月)

ところ: 西宮上ヶ原キャンパス 中央芝生 18:30~19:00

神戸三田キャンパス アカデミックコモンズ前 18:30~18:50

西宮聖和キャンパス 2号館前 18:30~19:00

●第211回ランパス演奏会

歌とリュートによる「イングリッシュ・キャロル」

演目: 愛は甦る、リュートブックララバイ、東国の三人の王、ほか

演奏者: 平井 満美子/ソプラノ 佐野 健二/アーチリュート

とき: 12月5日(火) 17:00開演

ところ: ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

<入場無料>

●関西学院会館の日曜礼拝

授業期間中の第二・第四日曜日(原則)に、教職員と学生有志による礼拝が行われます。

どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

12月10日(日)、24日(日) 10:00~11:00

関西学院会館ベーツチャペル

●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

恒例の関西学院最大のクリスマスページェントが大阪のザ・シンフォニーホールで開催されます。参加費は宗教活動委員会を通して関連団体に献金させていただきます。

とき: 12月18日(月) 17:30開場/18:30開始/21:00終了予定

ところ: ザ・シンフォニーホール(大阪市北区大淀南2-3-3)

参加費(入場料): 2000円 当日座席指定(16:30より座席券と交換)

チケット販売:

* 関西学院大学生協 (tel.0798-53-5150)

* チケットぴあ (tel.0570-02-9999) Pコード 345-158

* ぴあ取扱いのコンビニエンス・ストア:

セブン・イレブン、Family Mart、サークルK・サンクス

* ザ・シンフォニーチケットセンター(ザ・シンフォニーホール内 06-6453-2333)

お問合せ: 関西学院宗教センター (tel.0798-54-6018)

主催: 関西学院 共催: 関西学院後援会・関西学院同窓会